市区町村名	愛媛県 愛南町	担当部署	総務課
		電話番号	0895-72-1211

1 取組事例名

・新型コロナウイルス感染回避のための Web 会議環境整備

2 取組期間

• 令和3年度~(継続中)

3 取組概要

・各種会議等をリモート開催するために必要な環境を整備し、出席者の感染リスクの排除を目指す。

4 背景・目的

・介護認定審査会、養護老人ホーム入所判定委員会及び障害支援区分認定審査会等の審査委員には、多くの 医療従事者や高齢者(障がい者)支援施設職員が含まれており、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され る中、対面での会議開催に対する不安の声が寄せられていた。

これを受け、各種会議等への出席による感染リスクを排除し、職員や委員等の安全を確保することを目的として、Web 会議を開催するために必要な環境を整備した。

5 取組の具体的内容

- ・Web 会議の開催に向け、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、タブレット端末 10 台、Web 会議用アプリ(ライセンス)を購入。
- ・具体的な運用としては、審査会事務局がWeb上で会議を開催し、各審査委員には職場や家庭等から参加してもらっている。その際、Web会議に出席するために必要な環境(PC、タブレット、Wi-Fi等)を持たない委員に対しては、タブレット端末を貸し出すことで対応している。
- ・当初は、主に介護認定審査会、養護老人ホーム入所判定委員会及び障害支援区分認定審査会での使用を目的としていたが、端末に空きがある場合は、職員が外部との会議や説明会等に参加するために使用している。

6 特徴(独自性・新規性・工夫した点)

- ・書面により各種審査会を開催する団体が多い中、他に先駆けてWeb会議を導入できたと感じている。
- ・Web 上でコミュニケーションを図ることが可能となり、書面のみでの開催よりもスムーズ且つ的確な審査が可能となっている。

7 取組の効果・費用

- ・非対面での会議を実施できる環境を整えたことで、医療従事者等に安心して会議に出席してもらえるようにかった。
- ・コロナ禍により、各種会議や説明会が Web 上で開催される機会が増えたが、今回整備した環境を利用することで対応できている。
- ・交通費や移動時間の削減に繋がった。
- ・取組に要した費用は概ね次のとおり。 iPad(10 台)及び Web 会議用アプリ(ライセンス)購入費用:1,544,510円 通信料(月額、10 台分):約40,000円

8 取組を進めていく中での課題・問題点(苦労した点)

・各委員の機器等の保有状況や通信環境の調査、機器やアプリ等の取扱に不慣れな委員等への説明など、Web会議を開催するまでの下準備に苦労した。

9 今後の予定・構想

・コロナ禍により Web 会議等の機会がさらに増えていることから、今後は、本庁・各支所等の会議室にパソコン及び大型液晶ディスプレイを整備することで需要に応えていく予定。

10 他団体へのアドバイス

・新型コロナウイルスの感染リスクの排除、交通費や移動時間の削減効果等、メリットは大きい。

11 取組について記載したホームページ

特になし。